

31103 生化学 Biochemistry		1年次～ 前期 1単位	
担当者	梶田 泰孝	履修可能学科	N必
		関連資格	看護・教職必(N)
サブタイトル	生体成分の構造と機能、及び栄養素の代謝について		
授業内容 ・ ねらい	<p>身体を構成している成分には糖質・脂質・タンパク質に加え、ビタミンや無機質などがあるが、これらの栄養素の特徴や性質を前半に解説する。その後、その栄養素が生体内でどのように代謝され利用されるか、各栄養素間の相互関係などを考慮し詳細を説明する。</p> <p>また、生体内調節物質であるホルモンやサイトカイン、酵素の役割、核酸なども取り上げ、医療に携わる者の基礎的な知識として必要とされる「生化学」の理解を深める。</p>		
授業計画	1.糖質、脂質、たんぱく質および核酸の構造と機能 2.水と無機質 3.ホルモン 4.酵素と補酵素 5.糖質・脂質の代謝	6.アミノ酸およびタンパク質の代謝 7.核酸およびポルフィリン代謝 8.遺伝情報と先天性代謝異常症	他
教科書 参考書	教) 『系統看護学講座 人体の構造と機能〔2〕「生化学」』(医学書院)		
評価方法	筆記試験、出席状況および授業中の態度等を基にして、総合的に評価する。		
事前準備学習 履修条件等			